

平成 27 年 7 月 30 日

釜石市議会議長 海老原 正人 様

会派名 21 世紀の会
代表者 木村 琳藏



会派視察調査報告書

当会派所属議員による視察調査を下記の通り実施しましたので報告いたします。

視察項目

- 1) 富山県砺波市
地域包括ケアシステムについて
砺波健康センター見学
- 2) 富山県射水市
地域公共交通について
(コミュニティバス、デマンドタクシー)
- 3) 石川県金沢市
金沢 21 世紀美術館見学

日 時 平成 27 年 6 月 3 日～6 月 5 日 (2 泊 3 日)

参加者 佐々木 義昭 平野 弘之 古川 愛明 木村 琳藏

研修内容 別紙報告書の通りです。



視察項目 1) 富山県砺波市
地域包括ケアシステムについて
砺波健康センター見学

日 時 平成27年6月4日 9:30～11:00

相手方 砺波市議会議長 村岡 修一
砺波市議会事務局議事係長 中川 恵一
福祉市民部
高齢介護課長、地域包括支援センター所長
袴谷 敏実
高齢介護課 主幹 山崎 丸美

場 所 砺波市健康センター
3階 集団指導室

【目 的】

当市の平成26年9月末の65才以上の人口割合が35.3%、75才以上の人口割合が19.6%という「超高齢社会」を迎えている。

又、少子高齢化・人口減少が進み、社会環境も大きく変わってきている中、従来の包括ケアシステムの対象範囲を超えた支援システムの構築が求められている。

このことから市立砺波総合病院内に、地域・診療所・基幹病院の三本柱をしっかりとつなげる新組織、患者総合支援センター「おあしす」を設置して医療と介護のワンストップ型の総合相談及び医療・介護連携への充実を図っている砺波市を視察することとした。

■おあしすの役割

- ・総合病院への入院時の説明など、入退院にかかる事務
- ・セカンドオピニオン等、病気に対する不安への説明
- ・効率的病床の管理
- ・地域包括支援センターと連携した介護サービス等

【研修内容】

市立砺波総合病院を中心とするワンストップ型の総合相談及び医療・介護連携の充実について

[市立砺波総合病院]

- ・砺波医療圏の地域中核病院
- ・病床数 513床
- ・診療科数 23科

- ・救急医療、高度先進急性期医療、地域ガン診療連携拠点病院、肝疾患診療連携拠点病院、災害拠点病院などに指定されている。
- ・職員数 770名(看護職員数403名 平成26年1月現在)

〔市立砺波総合病院の基本的な考え方〕

①医療から介護へ円滑につなぐ、この「つなぎ目の強化」が在宅療養生活を送ろうとする方の不安や悩み事の解消には、必要不可欠な要素である。

患者総合支援センター「おあしす」を開設、また総合病院地域包括支援センター、訪問看護センターを併設することにより、「ワンストップ型」の総合相談と医療・介護連携を充実させる。

②具体的な相談対応

患者は「おあしす」に相談、病状と生活状況を確認し、最適と思われる次の3つのサービスを各医療・介護サービスと連携して一連の流れとして提案し、患者の意思に沿った支援を行っている。

- ・総合病院から紹介状を持って開業医に相談。(かかりつけ医になる)
- ・訪問看護センターに相談し、受ける医療系のサービスの内容を決める。
- ・包括支援センターに相談し、受ける介護系のサービス内容を決める。

患者や患者を支える家族にとっては、すべてのサービスを理解するという事は精神的負担が大きく、「おあしす」は様々な角度から、時期に応じた幅広い支援を行っている。

【所 感】

砺波市は平成26年3月現在

人口49,588人、高齢化率26.4%(前年比1.7%増)

病院6、診療所(開業医)38、歯科診療所16

比較的医療資源には恵まれている。

ワンストップ型の相談対応は、利用者にとってサービスメニュー全体を理解した上、必要なサービスを自らチョイスできるものである。

利用者が自らの生活ビジョンを描きながら、必要なサービスを利用することとなり、望ましい姿と考えられる。

ただし、それには医療と介護連携が重要であること、住民が主体的にサービスを利用できるよう、サービスの「見える化」は絶対必要なことであると、改めて認識させられたところである。

さらに相談があった人だけに対応するのではなく、まずは相談機関の利用を進めるなど、必要な方にもれなくサービスを提供している。

被災者やひとり暮らし、高齢者等の全数を把握し、必要な方にもれなくサービスを提供する仕組みづくりが重要であると実感したところである。

研修終了後、約10分程健康センターを見学する。

患者総合支援センター「おあしす」を中心にワンストップ型サービスの充実を図る意図が各所で見られた。

視察項目 2) 富山県射水市
地域公共交通について
(コミュニティバス、デマンドタクシー)

日 時 平成27年6月4日 14:00~15:30

相手方 射水市議会議長 堀 義治
射水市議会事務局次長 明神 栄
市民環境部 生活安全課 課長 今泉 澄夫
市民環境部 生活安全課 課長補佐兼交通政策係長
星野 泰志

場 所 ・射水市役所庁舎2階 会議室
・射水市内 コミュニティバス、デマンドタクシー運行路

【目 的】

コミュニティバス、デマンドタクシー運行先進地である、射水市の実態と現況の視察。釜石市での運行状況への反映はいかにすべきかを目的とする。

【研修内容】

- 1) 平成25年9月作成の射水市公共交通プランによる説明
 - ①社会状況、射水市の状況
 - ・公共交通を取り巻く環境の変化
 - ・人口減、高齢化の中での公共交通 空白地区の解消
- 2) 資料2 射水市デマンドタクシーについて説明
 - ①デマンド型交通の導入経緯について
 - ②デマンドタクシー利用状況について
 - ③デマンド型交通エリアについて※資料を添付致しました。

【所 感】

平成19年4月1日より、射水市コミュニティバスは本格運行されているとの事で、釜石市でのデマンドバスより7年位前からの公共交通事業です。

早くからの取組みで多少の課題はあるものの、創意工夫がなされている事が分かりました。

公共交通と言えば必ず出る問題、民間の交通事業者との軋轢です。この課題への取組みは、現議会事務局次長明神さんが交通政策課時代に、市内にある運輸局の出先と折衝したが埒があかず、県の運輸局への相当の交渉により現在の交通基盤が出

来たと聞きました。

当市においても、もっと細やかな路線確保には当局の並々ならぬ努力が必要なものと考えます。「コミュニティバス ロケーションシステム」とか、「モーニング快速便」「デマンドタクシー予約方法」「コミュニティバス きときとバス」「デマンドタクシー共通1日乗車券500円の発行」等、いかにして交通過疎を防ごうかと努力されているのが分かります。

又、課題の中にあります、民間業者への委託料の軽減への努力、他地区のエリア拡大への取組み。当市において学ぶべき所が多くあり、現在運行されております、にこにこバスへの取組みの中で参考にしたい。更には、釜石市内全域でのにこにこバス運行を目指す努力をしたいと考えております。

視察項目 3) 石川県金沢市
金沢 21世紀美術館見学

日 時 平成 27 年 6 月 5 日(金)

前日、射水市視察研修後の翌日、新幹線乗車時間(12:34)迄の空時間、金沢市広坂にある現代美術を収蔵した美術館(愛称まるびい)を見学。

開館時間(10:00~)の直後の入館だった為、小中学生の団体3組程以外、一般客は少なめ。予約以外ガイド案内はなく、3日間の中学生の絵画展示と高校生の書道展を見て、他館内施設を1時間程見るにとどまった。

- ・入館料 無料
館内で催されている展覧会を見学する場合、見学料は有料
- ・全館バリアフリー
- ・ペットは入館禁止。身体障がい者補助犬(盲導犬、介護犬、聴導犬)は入館可能
- ・授乳室 館内に1ヶ所 開室時間 10:00~18:00(金・土 20:00まで)
- ・託児室 10:00~18:00(金・土 20:00まで)
- ・車椅子 館内に3ヶ所 計6台設置
- ・ベビーカー 館内に3ヶ所 計11台設置等



～砺波市健康センター前にて～

2015/06/04

～射水市役所庁舎2階会議室にて～



2015/06/04



～金沢21世紀美術館前
芝生広場にて～

2015/06/05



砺波市 TONAMI

議会事務局 議事調査課

主幹・議事係長

中川 恵一

〒939-1398 富山県砺波市栄町7番3号

TEL: 0763-33-1139(直通) FAX: 0763-33-6850

E-mail: keiichi.nakagawa@city.tonami.lg.jp

URL: http://www.city.tonami.toyama.jp



TONAMI CITY

砺波市議会
議長 村岡 修一

〒939-1398
富山県砺波市栄町七番三号
TEL(0763)331139
FAX(0763)331650



砺波市福祉市民部

高齢介護課長

地域包括支援センター所長

花香り

水清く

風さわや
かなまち

はかまたに としみ

袴谷 敏実

〒939-1398 砺波市栄町7番3号

TEL 0763-33-1111 (内線150)

FAX 0763-33-7622 (直通)

E-mail

toshimi.hakamatani@city.tonami.lg.jp

砺波市合併10周年



砺波市福祉市民部
地域包括支援センター
高齢介護課

主幹

山崎 丸美

〒939-1398 富山県砺波市栄町7番3号

TEL 0763-33-1111 FAX 0763-33-7622